

# 棕櫚製品の 魅力広く

## 内宮近く 主婦が専門店

伊勢市内の主婦、伊藤佳代さん(55)が実家を改装して棕櫚製品専門店「しゅろやさんしよやてしごとや」を出店した。

伊勢神宮内宮やおかげ横丁から歩いて5分の御木本道路沿い。「箒なら一生に3本あれば足りるといわれる棕櫚製品の耐久性や使

いやすい魅力を参宮の方たち知ってもらいたい」と始めた。明治時代から棕櫚と山椒を扱う和歌山県海南市の山本勝之助商店と業務提携し製品を納入してもらっている。

一番高いのは11玉の棕櫚鬼毛箒で2万9000円(税別)だが、売れ筋は7玉の4500円(同)。時折、入荷待ちになっていることもある。

店主の伊藤さんが主婦のため営業は木曜・日曜の週4日。午前11時～午後5時。場所は伊勢市宇治浦田3の6の5。問い合わせは同店(0596・20・1981)。



棕櫚箒の魅力を語る伊藤さん

# GW 渋滞

## 高速道ピーク予

中日本高速道路は、大型 予測  
連休期間(4月27日～5月  
3日)の某日

5位 17で 続て 手の べら 1が 自分 とが 決メ 優に 日本 育る 勝を スポ で行 約1 かけ 下が 盛とい 『お 』もら ジュ 裾野 (治)